

平成 23 年度事業計画書

I 研修事業等

1. 見学会等の開催

5月13日 見学会：神戸市立医療センター中央市民病院
設計 日建設計

10月～3月 毎月 見学会・報告会等を開催予定

2. 建築講座・フォーラム等の開催

6月18日 病院建築講座 ～施設整備をお考えの方に～ [建築会館ホール]

7月11、12日 病院建築講座 [建築会館ホール]

7月13日 福祉建築講座 [建築会館ホール]

9月15、16日 医療福祉建築フォーラム [建築会館ホール]

3. 研修協力

- ・「ユニット型高齢者施設開設者のための計画講座＋設計相談」（8月9～11日／東京）
（日本ユニットケア推進センター）テキスト作成
- ・「医業経営コンサルタント」（日本医業経営コンサルタント協会）継続研修
- ・「建築CPD」（建築技術教育普及センター）継続職能研修

II 調査研究事業

1. 課題研究の実施

- ・東北地方太平洋沖地震にかかる災害調査
研究代表者 河口豊（滋慶医療科学大学院大学）

2. 国庫補助金研究の実施

（申請中）

III 編集発行事業

1. 会誌『医療福祉建築』（季刊）の編集発行

171号（2011年4月号）特集：障害者の暮らしを支えるしくみ（4/1発行）

172号（2011年7月号）特集：社会資本としての医療施設再考（仮題）

173号（2011年10月号）特集：高齢者居住施設の環境改善（仮題）

174号（2012年1月号）特集：未定

2. 「Information from JIHA」（月刊；2011.4.1～2012.3.1）の発行

3. 報告書等の発行

- ・ICUの運用に関する研究報告書

IV 顕彰事業等

1. 「医療福祉建築賞 2011」の実施

選考委員：今井正次（三重大学名誉教授）委員長以下7名

V 情報収集発信事業

1. 「保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2011」の作成
2. 「JIHa Data File 2011」の作成
3. 「HOSPEX Japan 2011」企画展示
4. 「医療・高齢者施設に係わる施設基準関連情報」(INFORMATON FROM JIHA 付録)の提供

VI 国際交流事業

1. 東アジアシンポジウム（10.1～3／東京）の開催
2. 海外医療福祉建築研修 2011（9月下旬／米国）の実施

収支(損益)予算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

一般社団法人日本医療福祉建築協会

(単位:円)

科 目	金 額
I. 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	[5,000]
基本財産受取利息	5,000
受取会費・入会金	[22,084,000]
受取会費	21,784,000
受取入会金	300,000
事業収益	[38,375,000]
顕彰事業収益	2,520,000
研修事業収益	14,855,000
編集発行事業収益	4,500,000
補助金研究事業収益	16,500,000
雑収益	[20,000]
受取利息	20,000
雑収益	0
経常収益合計	60,484,000
(2) 経常費用	
事業費	[48,926,900]
顕彰事業費	5,873,300
課題研究事業費	942,500
研修事業費	13,619,000
編集発行事業費	10,801,000
国際交流事業費	875,500
補助金研究事業費	16,815,600
管理費	[12,428,700]
給料手当	6,243,000
退職給付費用	217,500
顧問料	210,000
福利厚生費	1,012,000
旅費交通費	10,000
会議費	805,000
通信費	312,000
印刷費	450,000
消耗品費	200,000
事務局整備費	200,000
光熱水費	150,000
租公課	550,000
交際費	70,000
貸借料	1,424,000
リース料	150,000
減価償却費	25,200
雑費	400,000
経常費用計	61,355,600
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 871,600
損益評価等計	0
当期経常増減額	△ 871,600
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 871,600
当期一般正味財産増減額	△ 871,600
一般正味財産期首残高	42,084,835
一般正味財産期末残高	41,213,235
II. 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III. 正味財産期末残高	41,213,235